

山形県沖地震における医療救護活動

令和元年6月18日山形県沖地震が発生しました。

発災から約2時間後、長岡赤十字病院から、医師・
看護師・事務員で編成された医療救護チームが出動。

6月18日から20日まで新潟県村上市から山形県鶴岡
市にわたって医療救護支援をしました。



山形県鶴岡市の避難所では、地元の保健師や消防団
など地域の方々と協力して、避難者一人ひとりの居住
スペースの確保など、避難生活が少しでも過ごしやす
くなるように生活環境を整備しました。

地域とのミーティング



塀垣崩落

地割れ

これから先も必ず起こる大災害。

ひとりでも、多くの人を救う。救うことを、つづける。

わたしたちは、苦しんでいる人たちを救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、人間のいのちと健康・尊厳を守ります。